



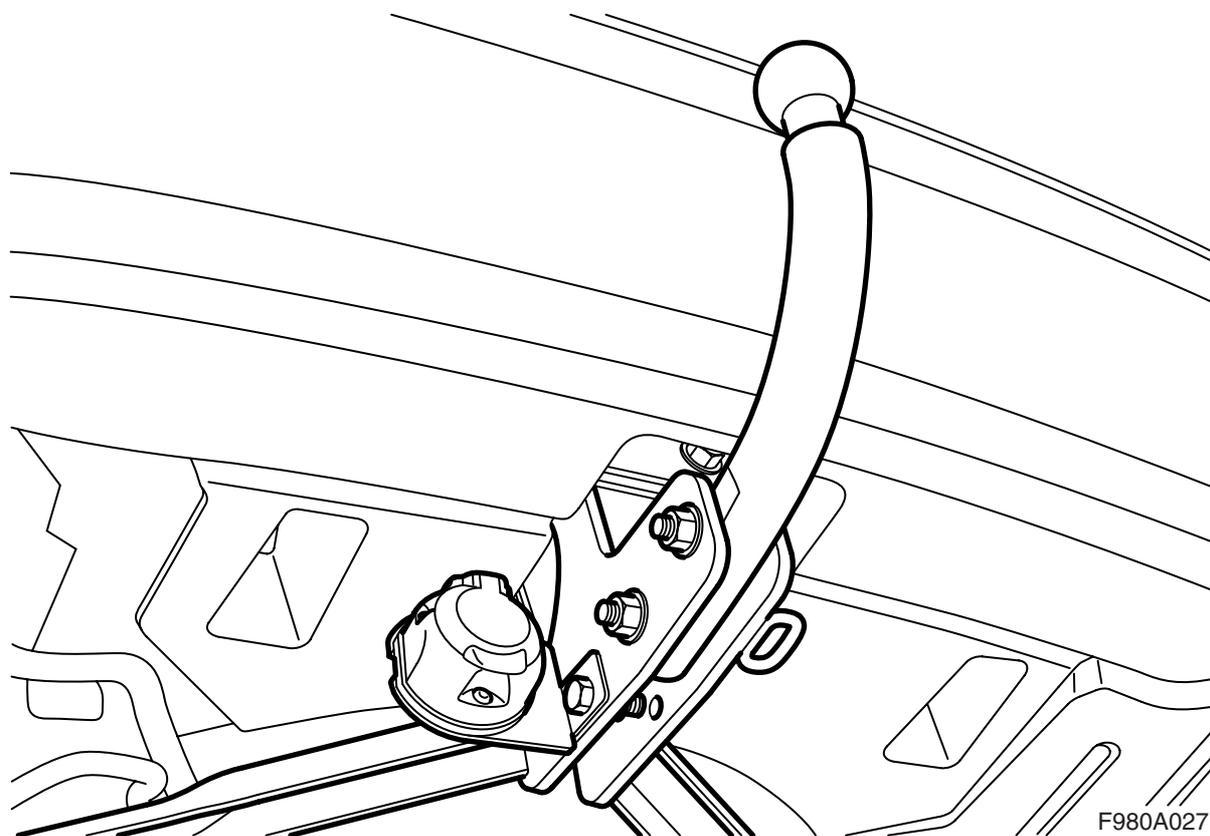
**MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE**

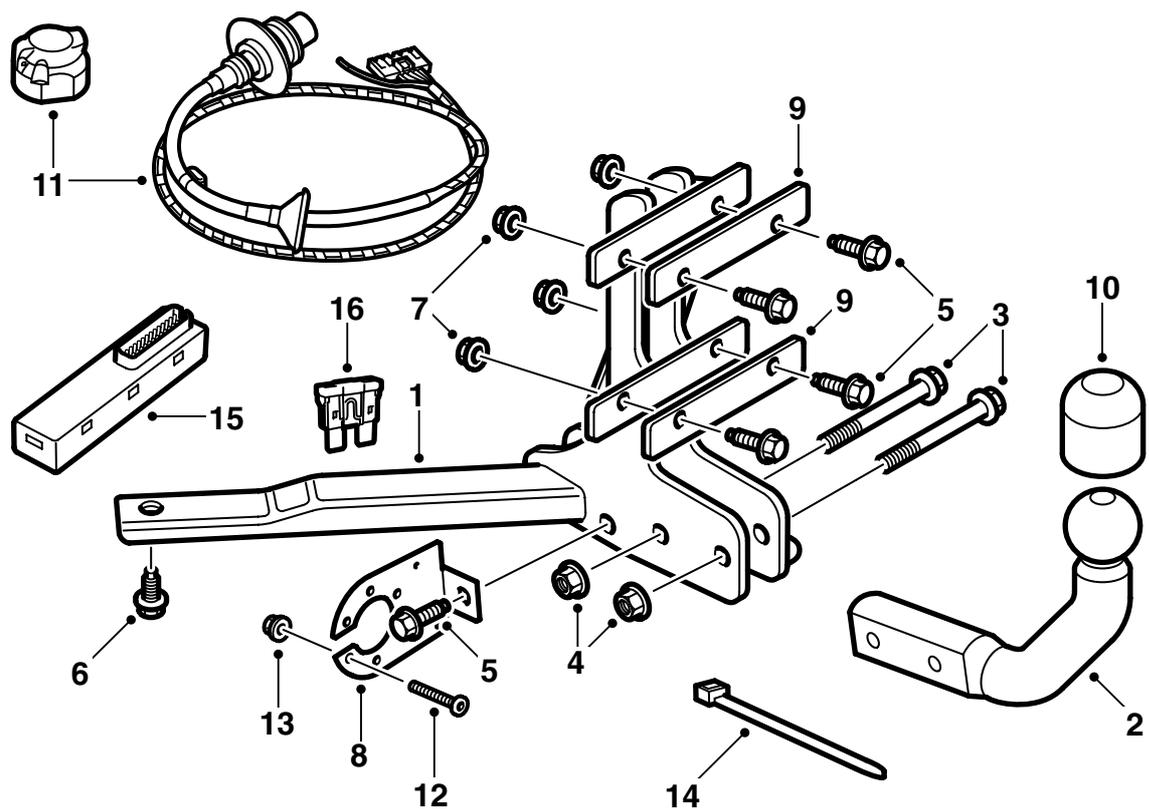
Saab 9-3 5D M06-

(EC 94/20、E4 00 2526)

けん引装置 (固定式)

Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
12 795 098 32 026 052	9:86-05	Oct 07	12 798 868	Jun 07





F980A381

- 1 ボディブラケット
- 2 ボールユニット
- 3 ネジ (x2)
- 4 ナット (x2)
- 5 ボルト (x5)
- 6 ネジ (x2)
- 7 ナット (x5)
- 8 コネクターホルダープレート
- 9 補強板 (x2)
- 10 ボール保護キャップ
- 11 ワイヤーハーネス (13 ピン)
- 12 ネジ (x3)
- 13 ナット (x3)
- 14 ケーブルタイ (x4)
- 15 電子モジュール
- 16 ヒューズ

注記

けん引装置の取り付けに関する国の法規や規則を必ず確認し、遵守すること。

このけん引装置は、94/20/EEC の要求に準拠している。

最大許容トレーラー重量：

ブレーキ付きトレーラー：1600 kg (3500lbs)

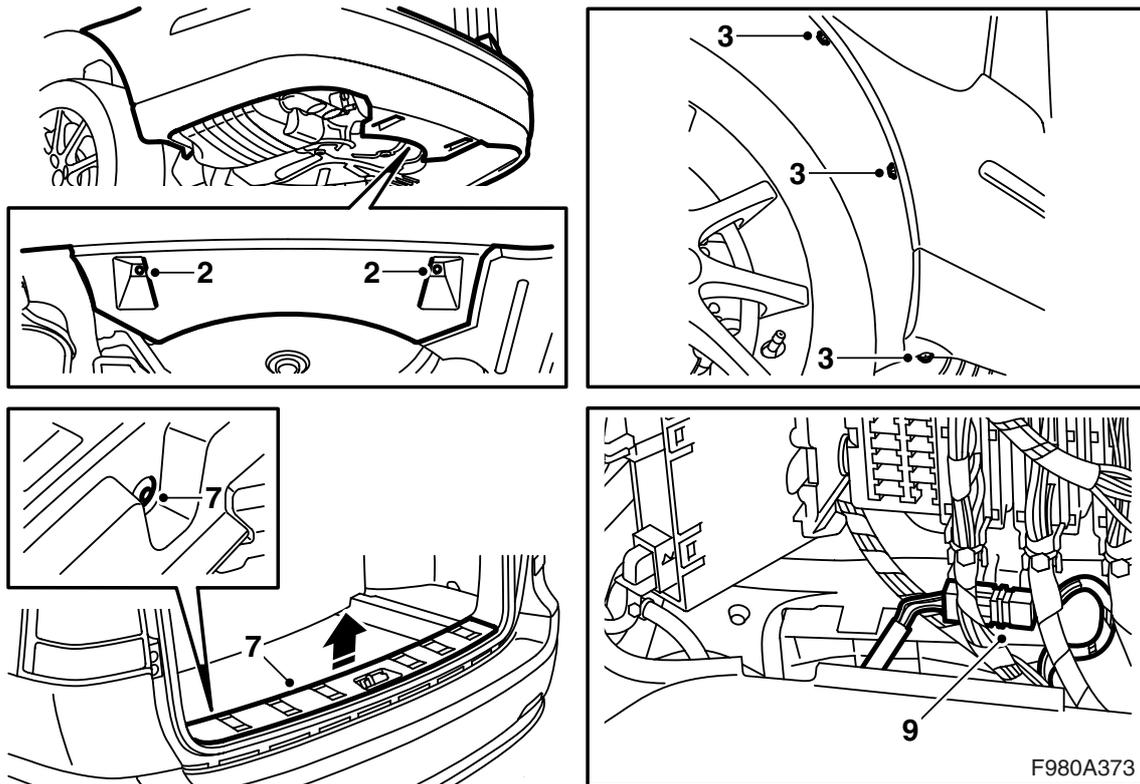
ブレーキなしトレーラー：けん引する車両全備重量の50%、ただし最高750 kg (1650 lbs)

最大許容けん引ボール負荷：75 kg

最高許容引張荷重：9.0 kN

重要事項

けん引装置の取り付け後は、車検を行うこと。車検の際に本取り付け指示書を提示すること。

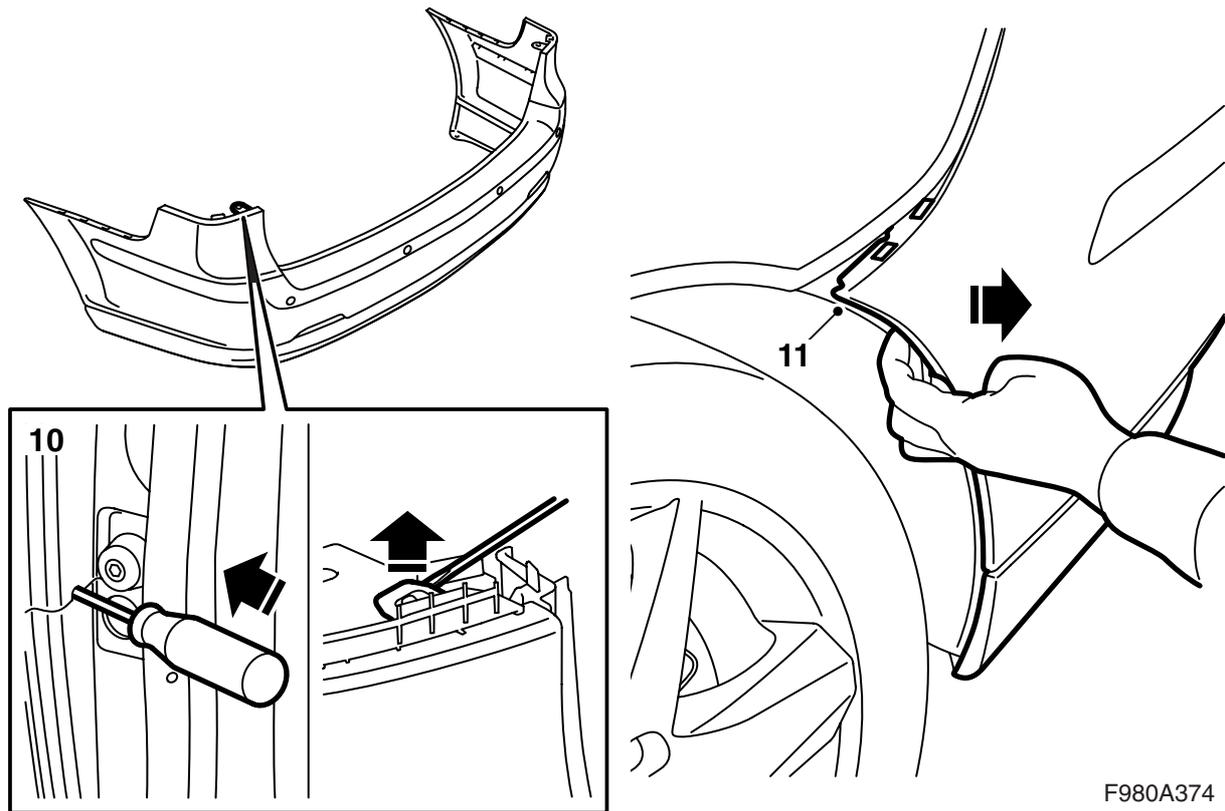


- 1 車両を上げる。
- 2 スポイラーのセンターナットを取り外す。
- 3 ホイールハウジングのネジをすべて取り外す。
- 4 車をリフトダウンして、トランクリッドを開く。
- 5 トランクルームのフロアを上げて開く。
- 6 **サブウーファーを装備した M06 ~ 07:** サブウーファーを固定しているネジをゆるめ、サブウーファーを持ち上げて固定する。
- 7 トランクルームのスカッフプレートを取り外す。

重要事項

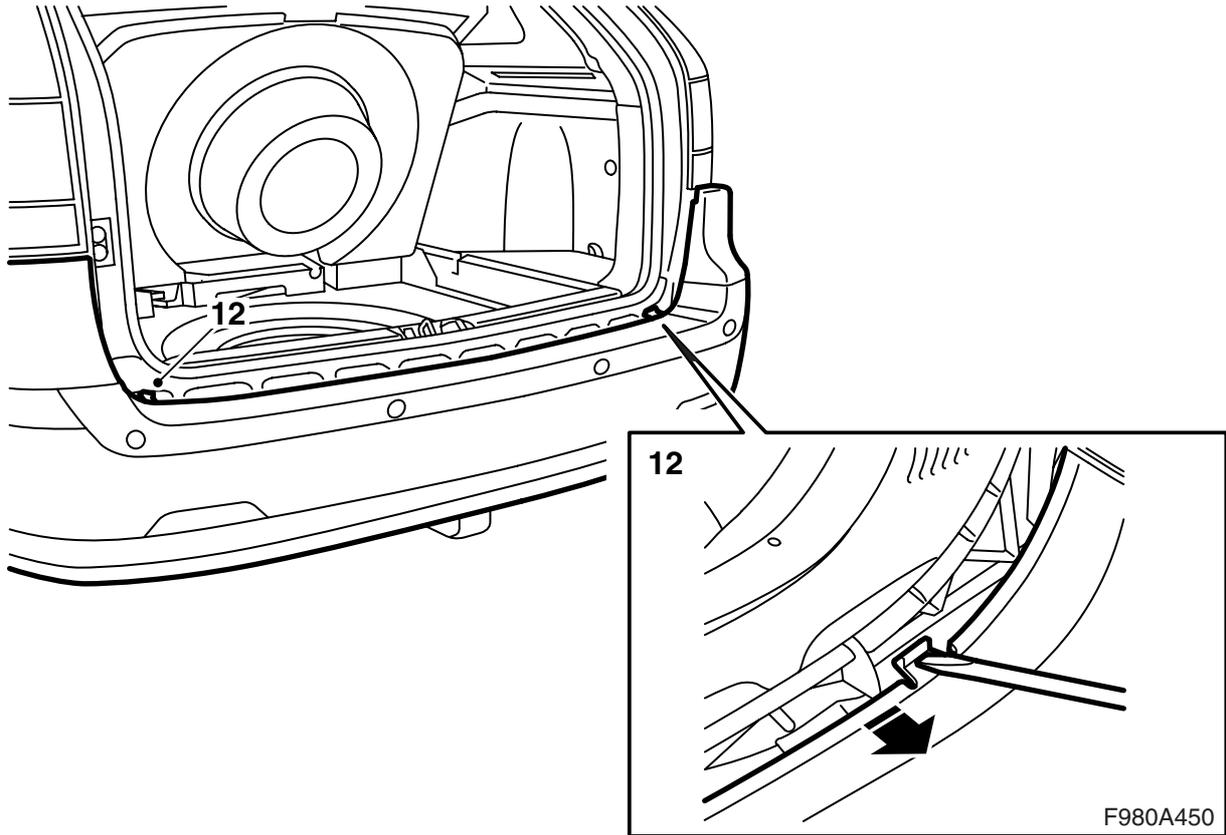
スカッフプレートは2個のクリップで取り付けられている。

- 8 トランクルームの左側サイドトリムのハッチを取り外す。
- 9 **バックセンサー (SPA) 装備車:** コネクターを外す。



F980A374

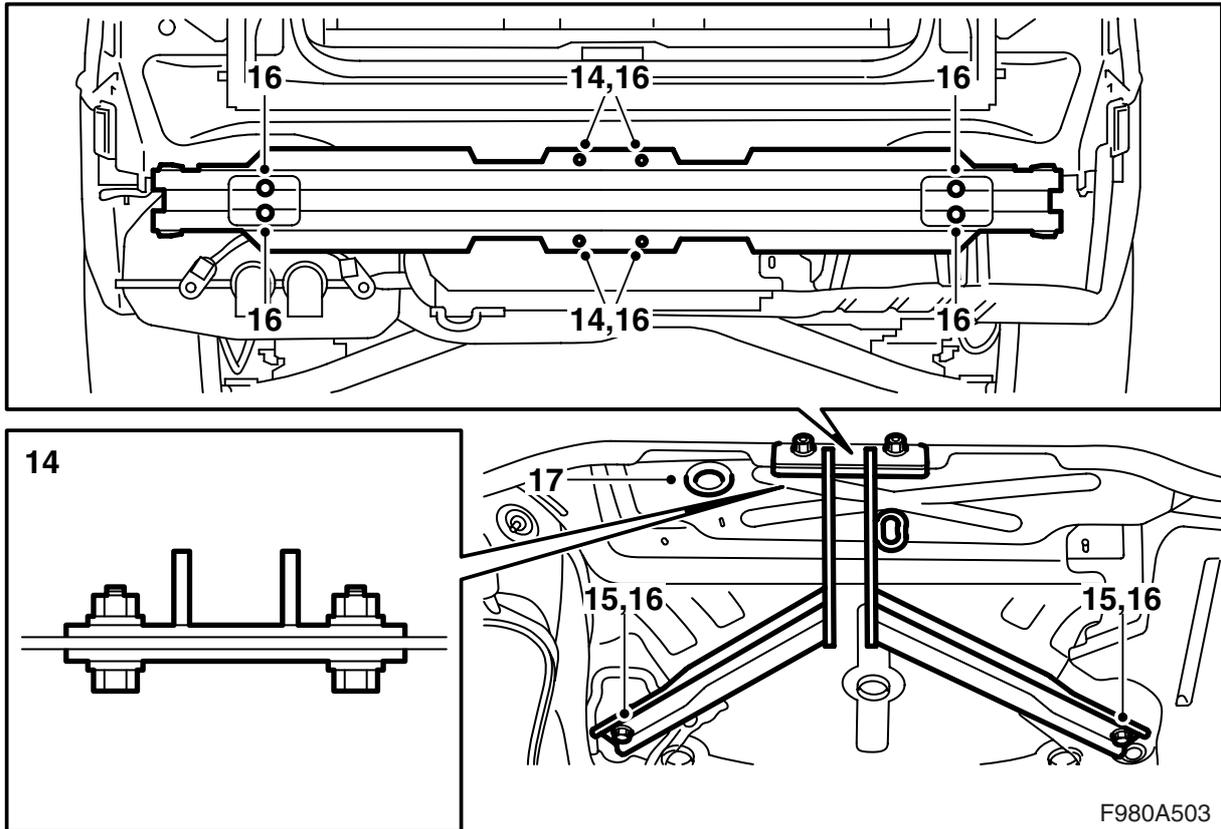
- 10 スクリュードライバーを穴に差し込んでキャッチの下にアクセスする。このスクリュードライバーで注意深く曲げ、キャッチの固定を外す。
- 11 バンパーシェルをホルダーから引き外す。



12 ドライバーでキャッチの固定を外す。ストリップからカバーを外す。

13 バンパーシェルを持ち上げて取り外す。

バックセンサー (SPA) 装備車: ワイヤハーネスを引き出す。



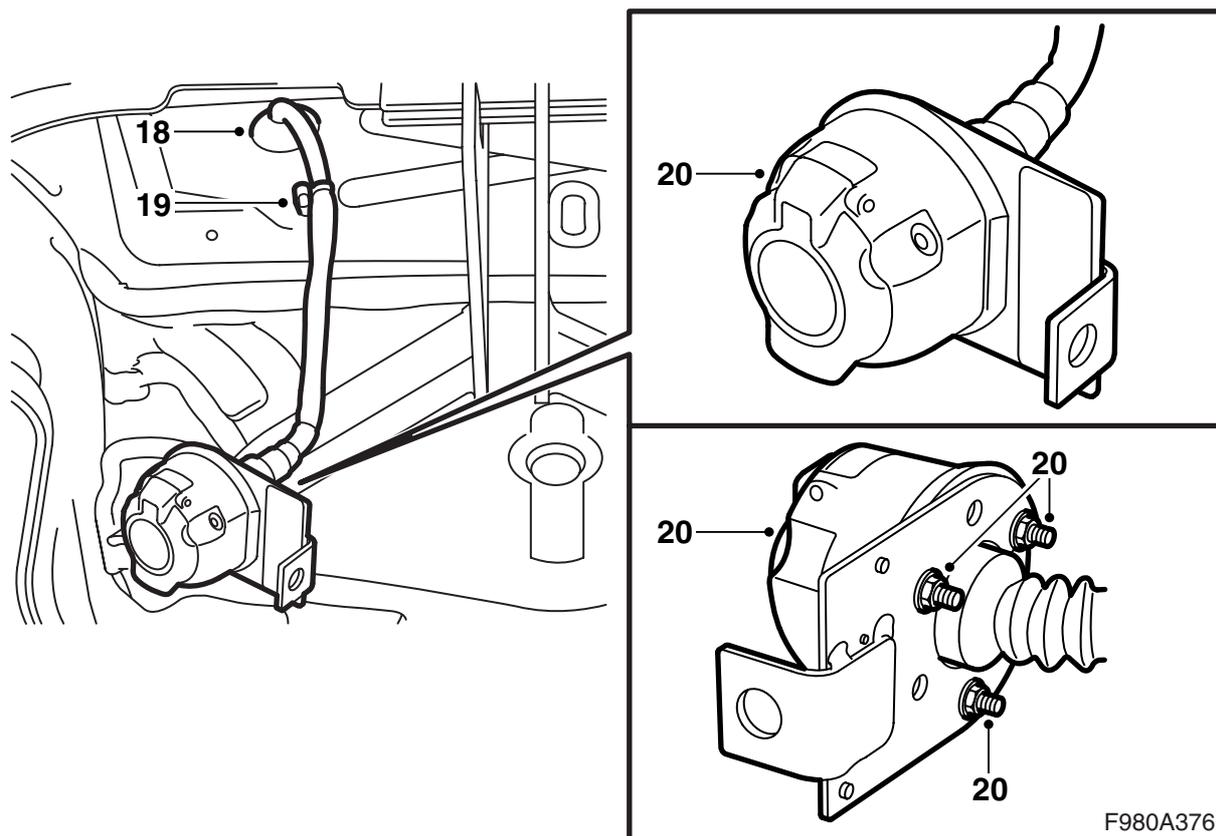
- 14 各補強材と一緒にボルト及びナットを使って、けん引装置をバンパーメンバーにある4箇所の穴に固定し、車をリフトアップする。
- 15 けん引装置をスペアタイヤ格納部下のフロアに固定する。
- 16 バンパーメンバーのボディとのマウンティングをしっかりと締結し、けん引装置をバンパーメンバーとフロアに保持する各ボルトとナットをしっかりと締め付ける。

締め付けトルク (バンパーメンバーをボディに締め付けるとき) : 50 Nm (37 lbf ft)

締め付けトルク (けん引装置をバンパーメンバーに締め付けるとき) : 50 Nm (37 lbf ft)

締め付けトルク (けん引装置をフロアに締め付けるとき) : 50 Nm (37 lbf ft)

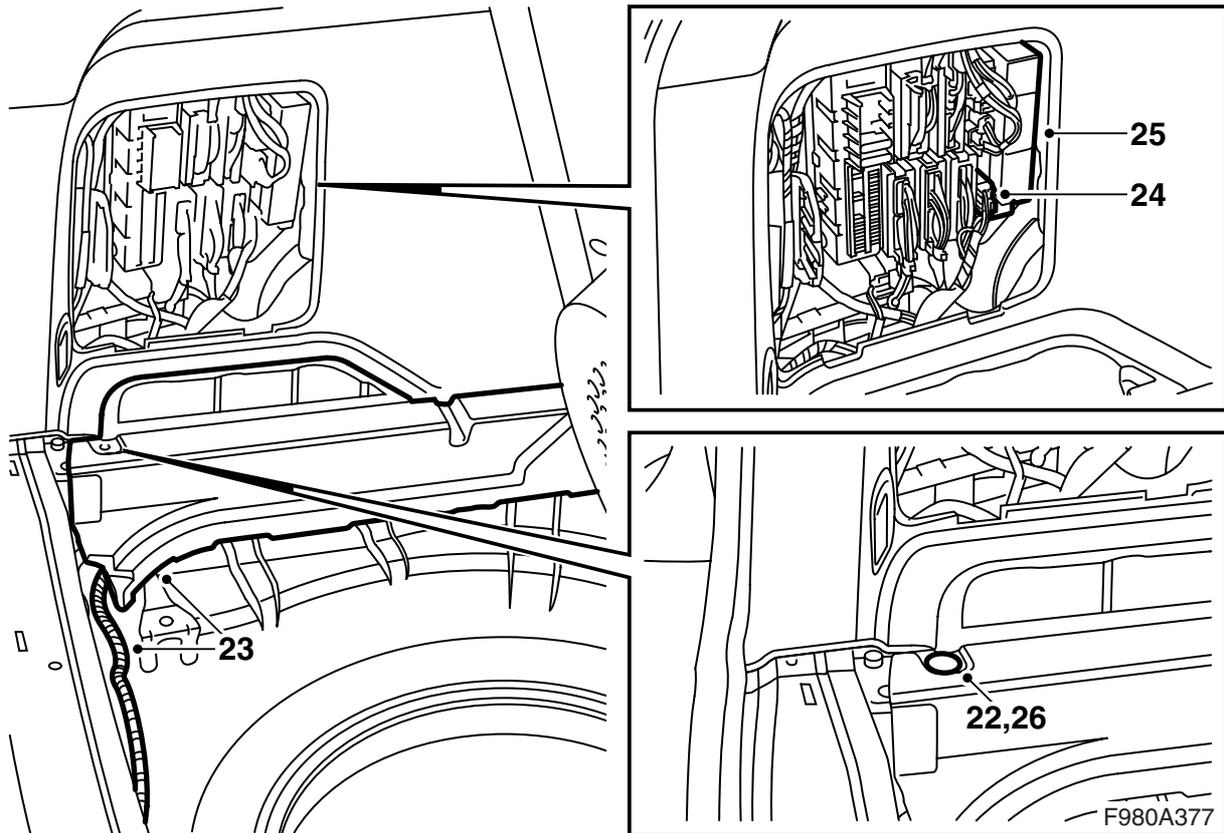
- 17 ゴムグロメットを取り外す。



- 18 ワイヤハーネスをボディの穴に挿入する。
- 19 ワイヤハーネスをけん引装置左側の右スプルー
スボルトに固定する。
- 20 13ピンコネクタをコネクタホルダープレート
に取り付ける。キャップが上方に開くようにする
こと。

重要事項

コネクタとコネクタホルダープレートの間
のシールを正しく取り付けること。シールはど
こも折り込まれてはならない。

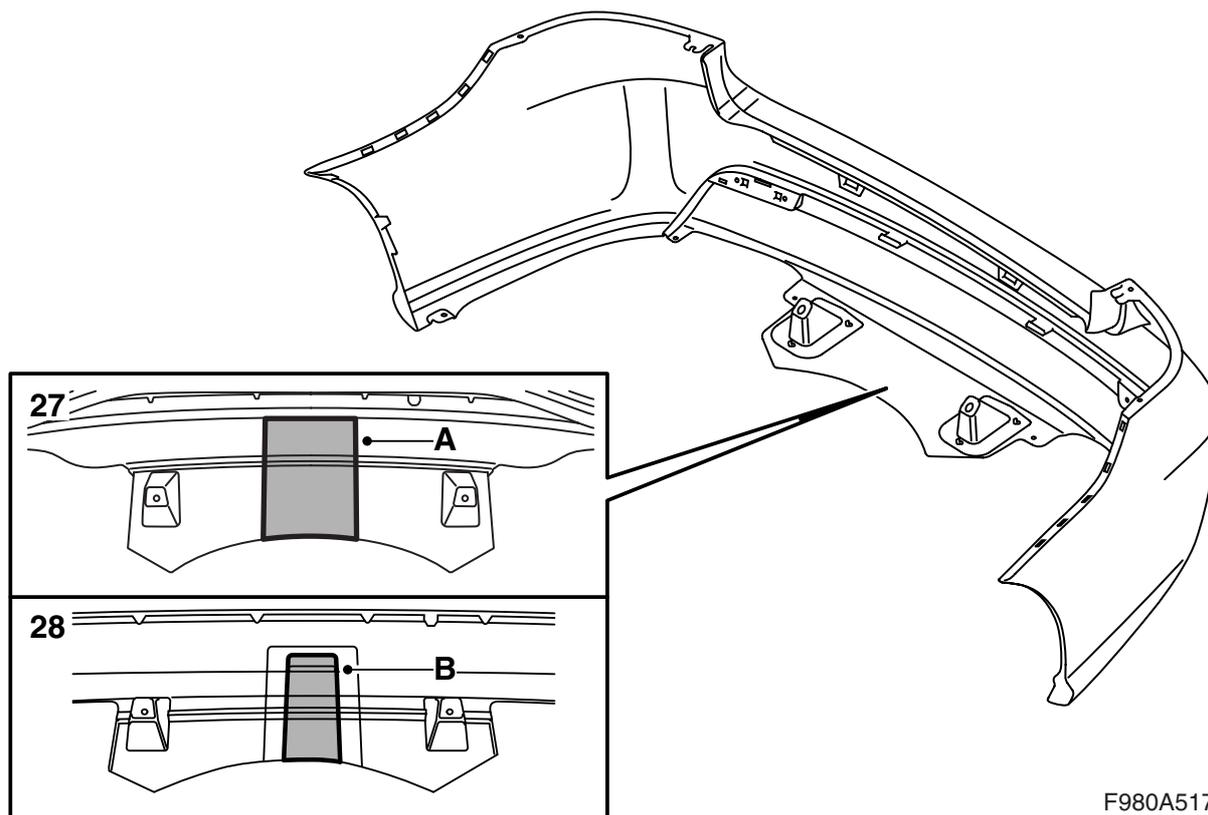


- 21 車をリフトダウンする。
- 22 発泡樹脂ブロックを左側に固定しているクリップを取り外す。
- 23 発泡樹脂ブロックを注意深く持ち上げ、ワイヤーハーネスをこの下に通す。
- 24 ワイヤーハーネスのコンネクターを REC (リアエレクトリカルセンター) に接続し、ワイヤーハーネスをケーブルタイ 4 本で固定する。

重要事項

コンネクターに接続されていない青 / 白 (BU/WH) のケーブルは使用せず、一番近くにあるケーブルタイが結束しているワイヤーハーネスと一緒にまとめて固定する。

- 25 キット内容の電子モジュールを REC (リアエレクトリカルセンター) に取り付け、この REC の 8 の位置にヒューズを取り付ける。
- 26 発泡樹脂ブロック用のクリップを取り付ける。



F980A517

27 M06 ~ 07、バンパースカート非装備車

バンパーシェルの内側から、補強リブの内側をマークに沿って切る / 鋸で切る (A)。



警告

鋸やナイフを使用する際、ケガをする恐れがある。切り欠きを施す際には、十分に注意すること。切り欠き作業開始前に、バンパーシェルがぐらつかないことを確認する。保護グローブ、保護ゴーグル、イーマフ等の安全保護具を使用すること。

注記

けん引装置取り付け後、切り欠きを (けん引装置に合うように) 調整する必要がある場合がある。けん引装置とバンパーの間に少し遊びを残すこと。

28 M06 ~ 07、バンパースカート装備車

バンパーシェルの内側から、補強リブの内側をマークに沿って切る / 鋸で切る (B)。

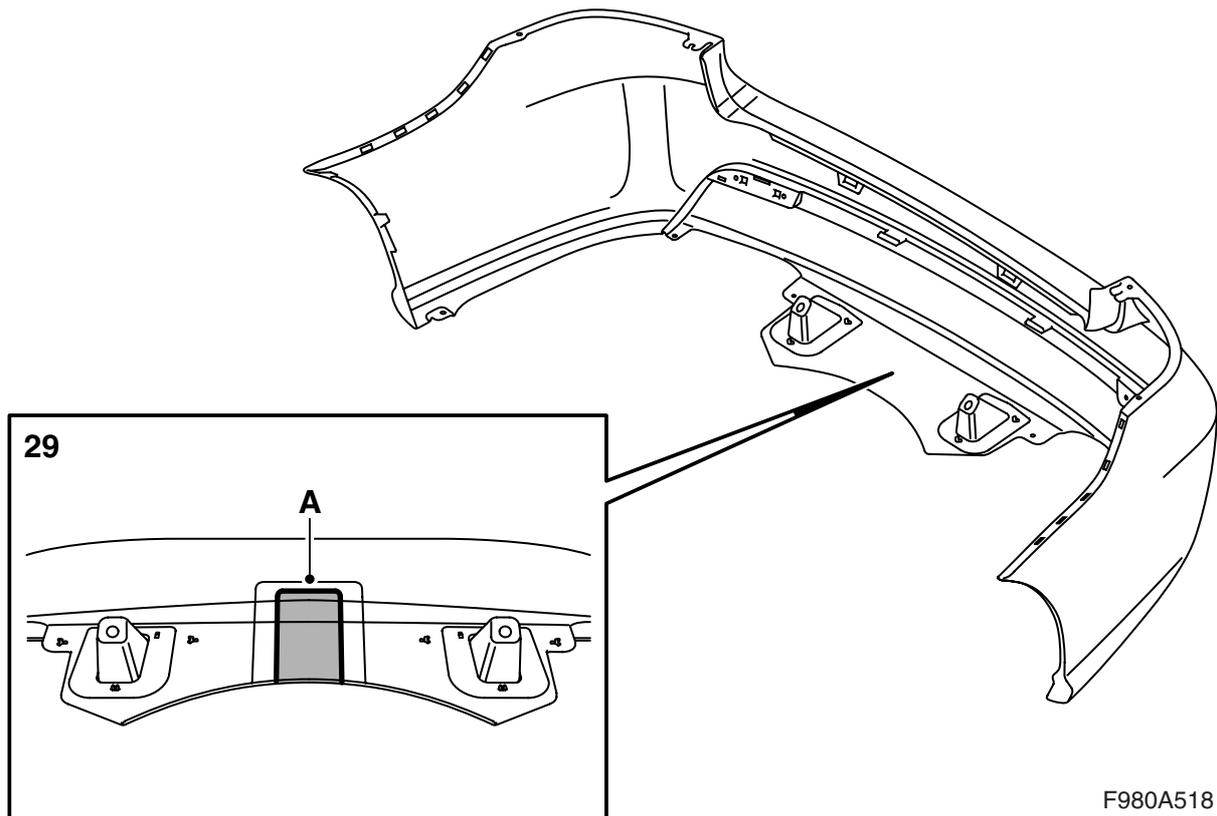


警告

鋸やナイフを使用する際、ケガをする恐れがある。切り欠きを施す際には、十分に注意すること。切り欠き作業開始前に、バンパーシェルがぐらつかないことを確認する。保護グローブ、保護ゴーグル、イーマフ等の安全保護具を使用すること。

注記

けん引装置取り付け後、切り欠きを (けん引装置に合うように) 調整する必要がある場合がある。けん引装置とバンパーの間に少し遊びを残すこと。



F980A518

29 M08、バンパースカート非装備車

バンパーの内側から、内側のマークに沿って切る / 鋸で切る (A)。

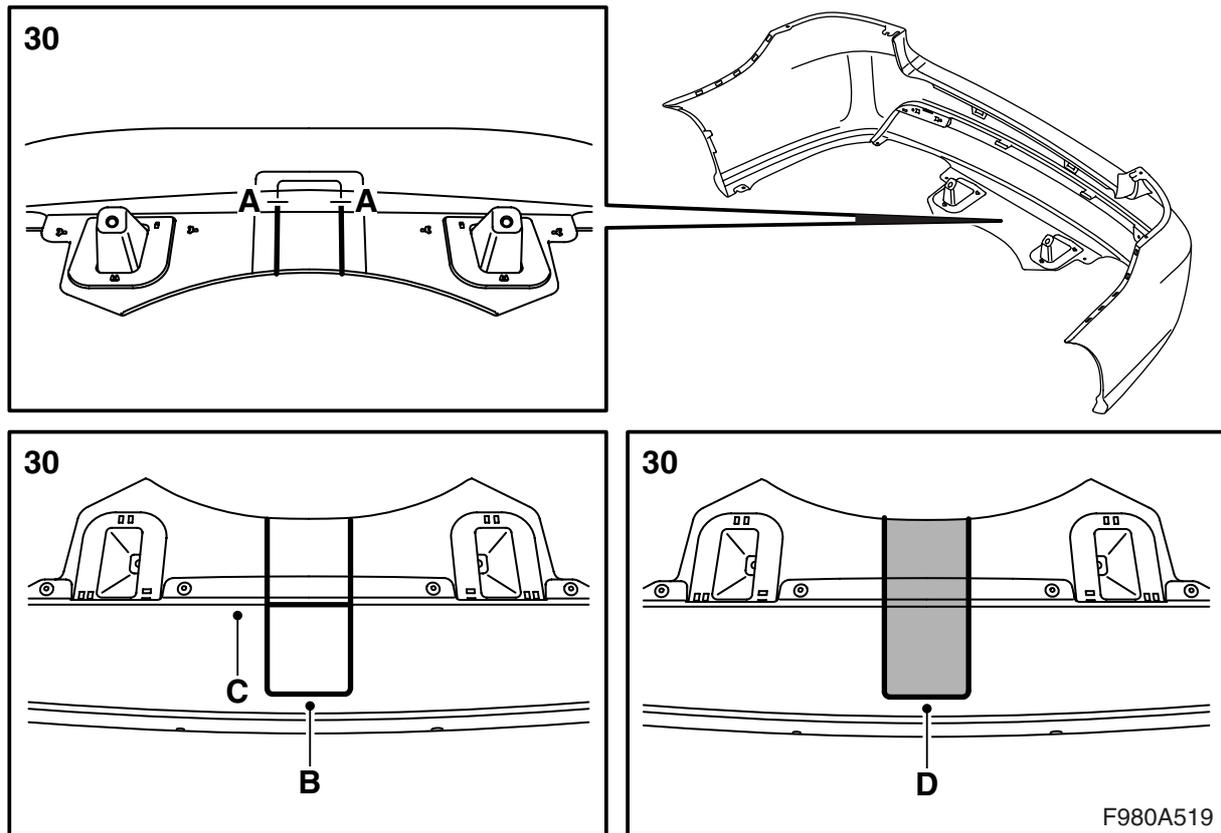


警告

鋸やナイフを使用する際、ケガをする恐れがある。切り欠きを施す際には、十分に注意すること。切り欠き作業開始前に、バンパーシェルがぐらつかないことを確認する。保護グローブ、保護ゴーグル、イアーマフ等の安全保護具を使用すること。

注記

けん引装置取り付け後、切り欠きを (けん引装置に合うように) 調整する必要がある場合がある。けん引装置とバンパーの間に少し遊びを残すこと。



30 M08、バンパースカート装備車：

30.1 テンプレート 3 を印刷し、テンプレートを切り抜く。

重要事項

テンプレート印刷後、テンプレートのサイズが指定の寸法と合っているか確認する。

指定の寸法でテンプレートを印刷することができない場合は、各自でテンプレートを作る必要がある。

注記

テンプレート 1 及び 2 は、脱着式けん引装置の場合に使用するもので、この取り付け説明書では取り上げていない。

- 30.2 バンパーの内側から、内側のマークに沿って (A) の位置まで鋸で切る。
- 30.3 バンパーを裏返す。
- 30.4 テンプレート 3 (B) をバンパースカートの外側に、エッジ (C) に合うように配置する。鋸で切った溝の間の中心を決め、テンプレートの周囲に線を引く。

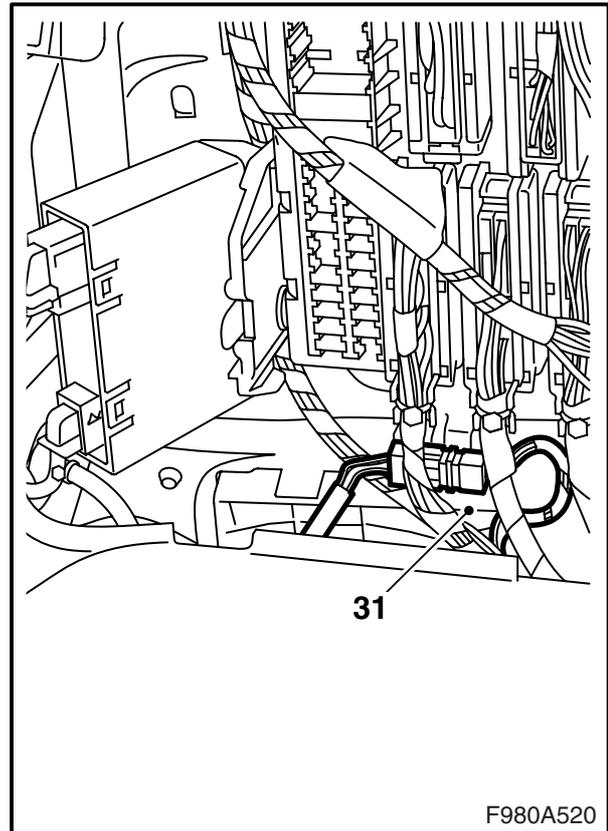
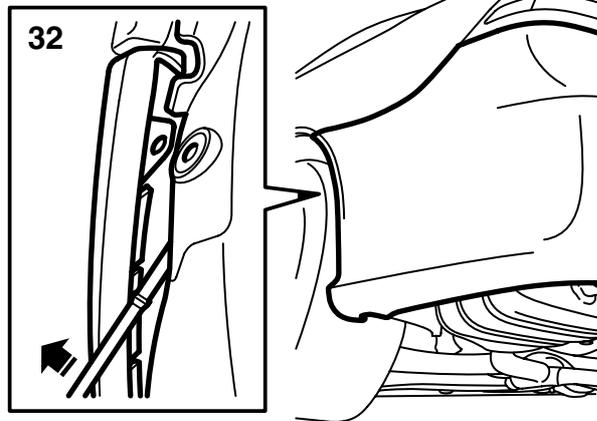
30.5 バンパースカート外側から、マークに従って鋸で切る (D)。

警告

鋸やナイフを使用する際、ケガをする恐れがある。切り欠きを施す際には、十分に注意すること。切り欠き作業開始前に、バンパーシェルがぐらつかないことを確認する。保護グローブ、保護ゴーグル、イアーマフ等の安全保護具を使用すること。

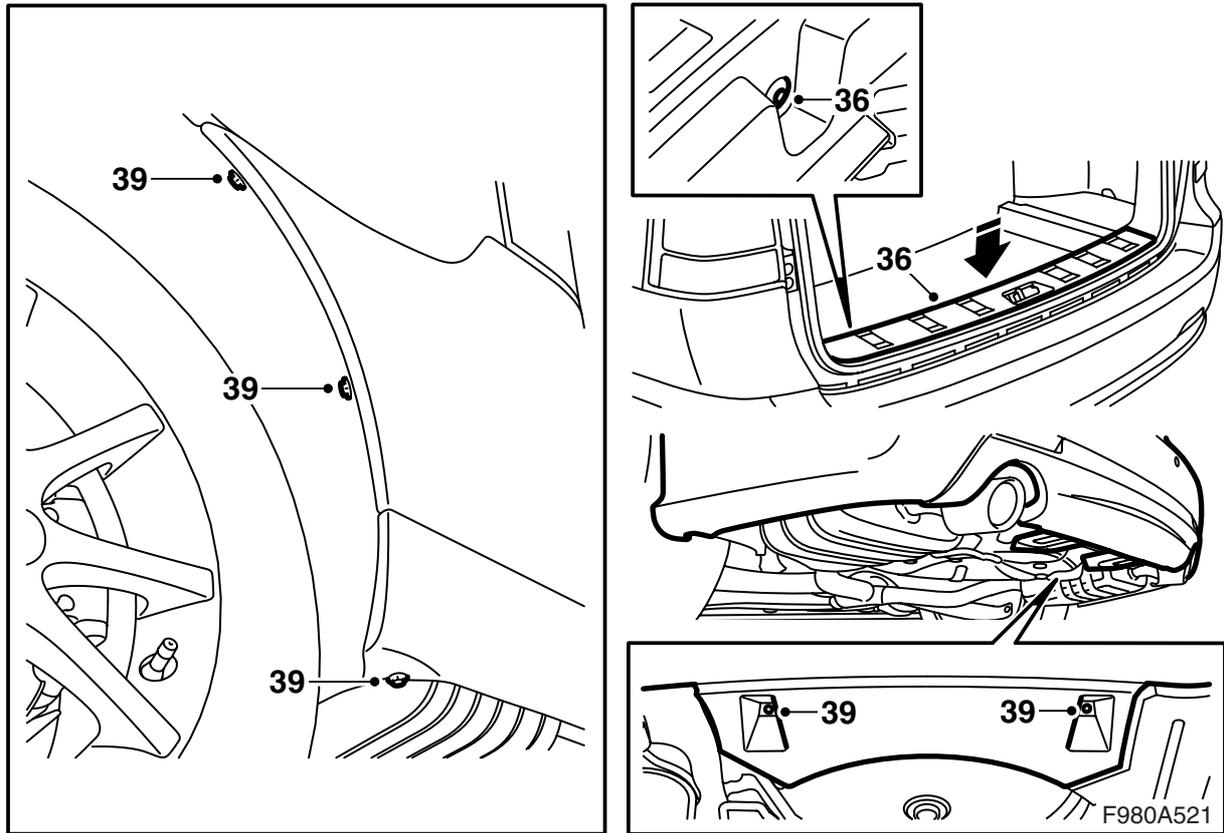
注記

けん引装置取り付け後、切り欠きを (けん引装置に合うように) 調整する必要がある場合がある。けん引装置とバンパーの間に少し遊びを残すこと。

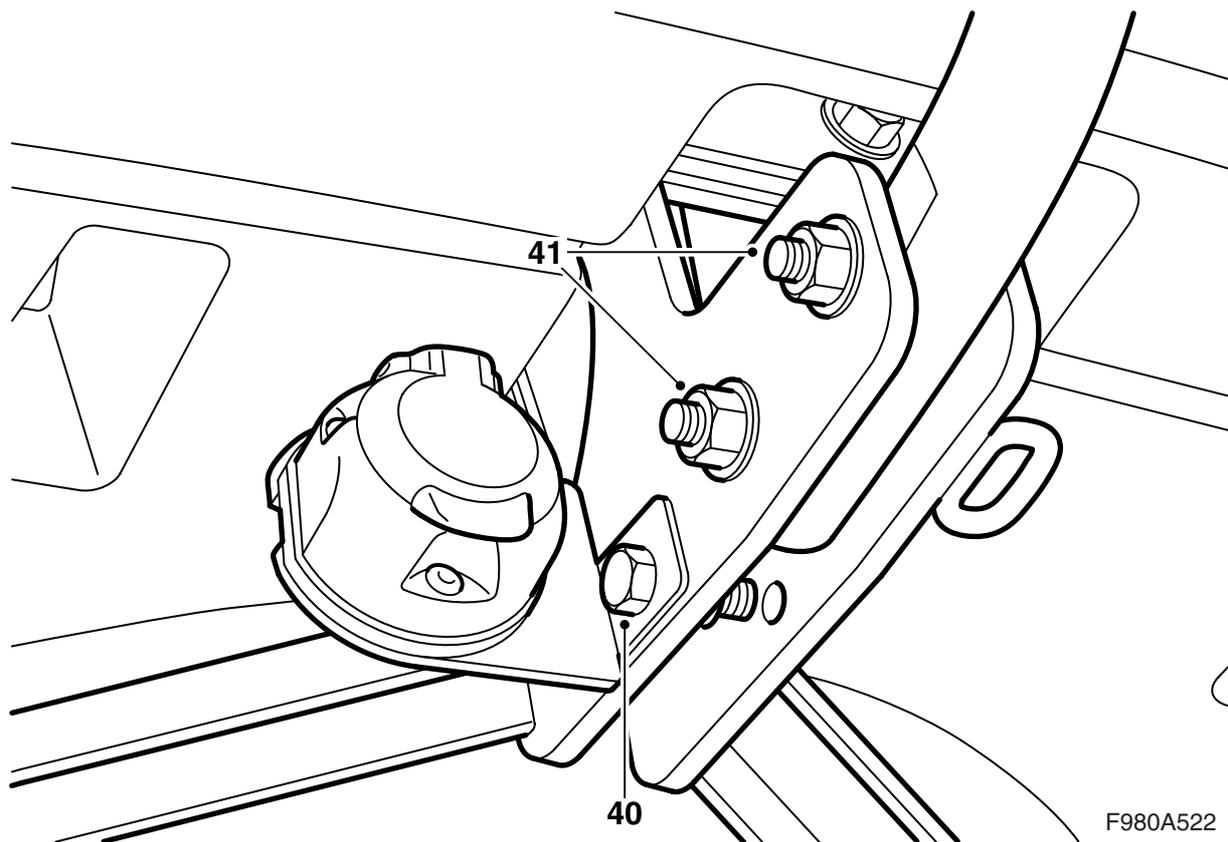


F980A520

- 31 **SPA** : コネクターを挿入して接続する。
- 32 バンパーシールドのタブ 2 個を各ホルダーの下にはめ込み、各アウターコーナーをフェンダーライナーとホイールハウジング箇所ホルダーとの間にはめ込む。バンパーシールドを押し込む。
- 33 **サブウーファーを装備した M06 ~ 07** : サブウーファーを所定の位置に下ろし、ネジで固定する。
- 34 左側のフロアセクションを取り付ける。
- 35 トランクルームのフロアを下げて閉じる。



- 36 スカッフプレートを取り付ける。
- 37 サイドトリムのハッチを取り付ける。
- 38 車両を上げる。
- 39 リアバンパーのエアシールドをボディに保持するナット2個、及びバンパーシェルをホイールハウジングに保持するボルト2本を取り付ける。



- 40 コネクターを装着したコネクターホルダープレート
をけん引装置に取り付ける。
- 41 ボールユニットをボディブラケットに取り付ける。

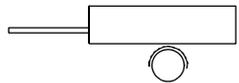
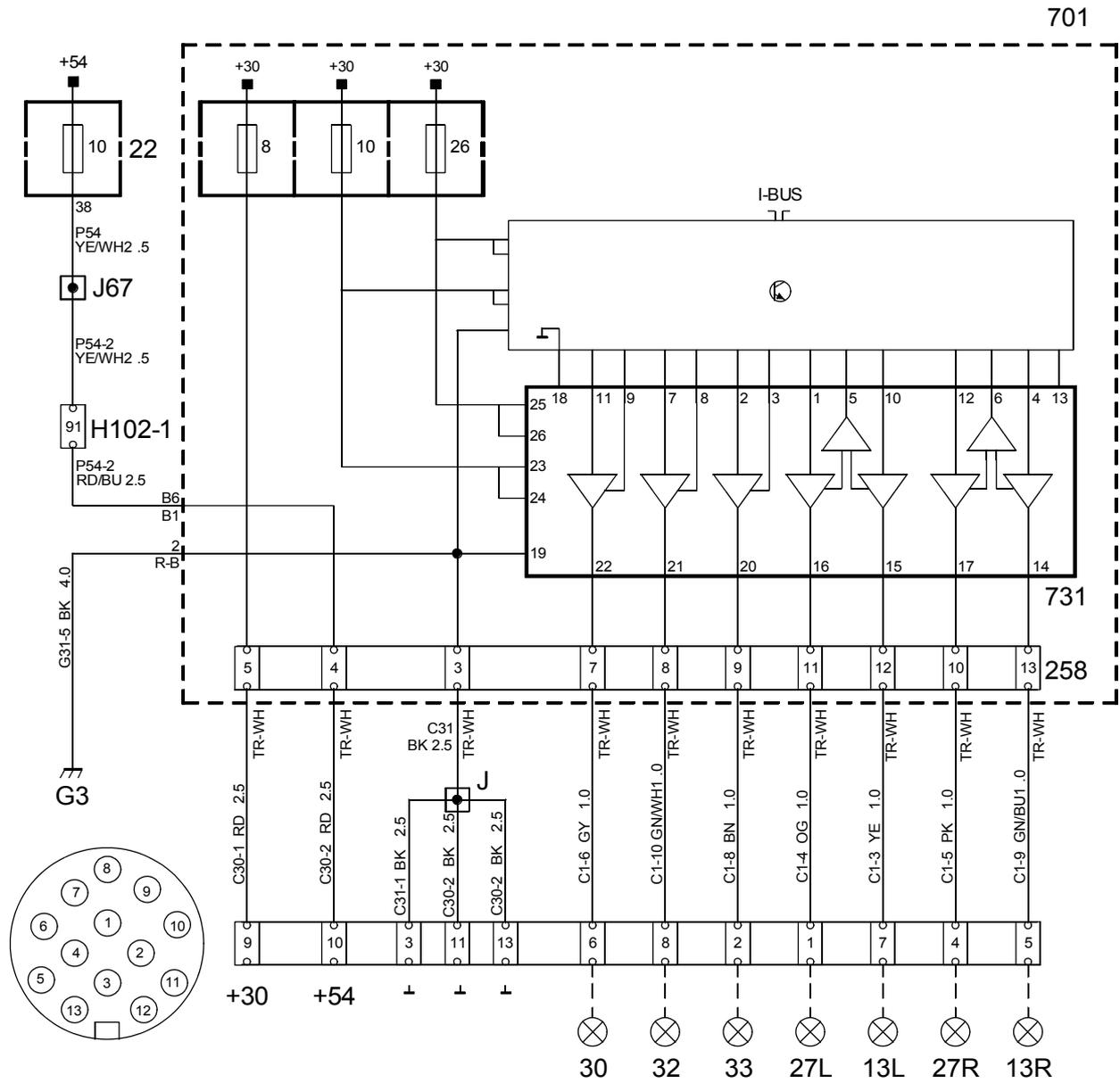
重要事項

各ボルトは、右側から挿入すること。

締め付けトルク : 90 Nm (66.5 lbf ft)

- 42 車をリフトダウンし、バンパーのはめ合わせを確認する。必要に応じて調整する。
- 43 「ユーザーの方へ」のページを注意深く切り取り、
取り付け説明書と一緒に顧客に渡す。

配線図



F3L12
021212

コンポーネント一覧

番号	名称 位置
コンポーネント	
13	ライト、パーキングライト、 トレーラー上
22	エレクトリカルセンター、インストルメ ントパネル、 左側ドア横、インストルメントパネルの 短端上
27	ライト、ターンシグナル、 トレーラー上
30	ライト、ブレーキライト、 トレーラー上
32	ライト、バックアップライト、 トレーラー上
33	ライト、リアフォグライト、 トレーラー上
258	接続、ワイヤーハーネス、けん引装置、 トランクルームのエレクトリカル センター内
701	エレクトリカルセンター、 トランクルーム、 左リアホイールハウジング後ろの壁面上
731	制御モジュール、トレーラー接続、 トランクルームのエレクトリカル センター内
102 ピンコネクター	
H102-1	左側 A ピラー下
クリンプ	
J	13 ピンコネクターから約 160 mm
J67	LHD : 左前のフロアライト分岐から コネクター H102-1 に向かって約 150 mm RHD : アースポイント G40 分岐から アースポイント G41 に向かって約 50 mm
アースポイント	
G3	左側コンビネーションライト下側、 トランクルーム内

ユーザーの方へ

(車のオーナーズマニュアルの中に保管して下さい)

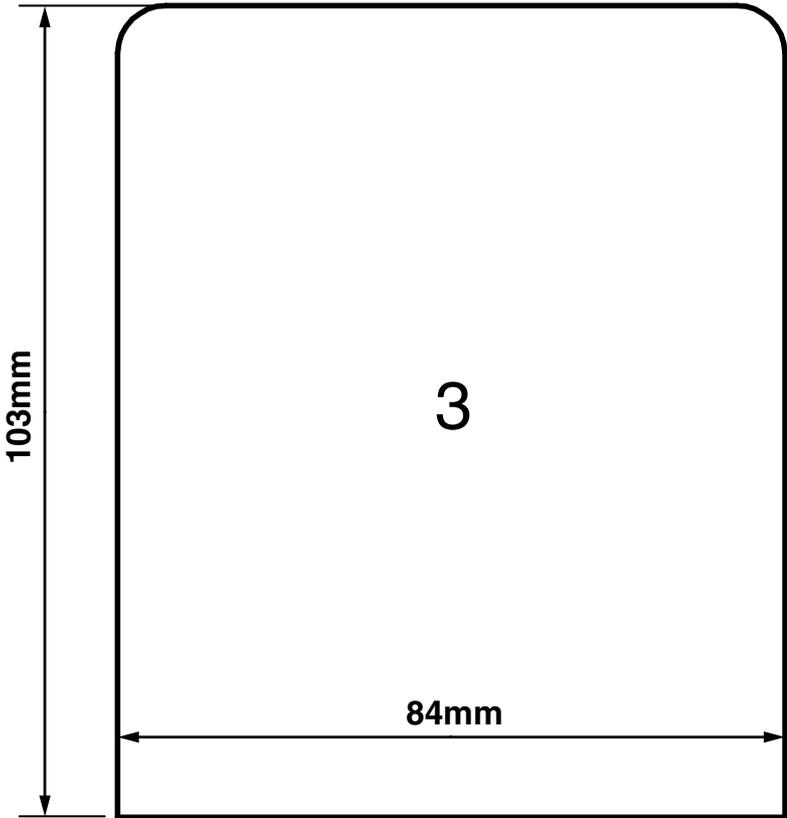
重要事項

トレーラーに、通常のエクステリアライト以外の電気装置（例えばインテリアライトやファンなど）の装備があり、その装置をトレーラーのコネクター経由で車両に接続する場合には、トレーラーには別個の電圧供給を確保するための13ピンコネクターが装備されている必要があります（ISO 11446 に準ず）。

重要事項

バックセンサー (SPA) 装備車: バックセンサー (SPA) システムは車後方の距離測定に際し、けん引装置分を補償します。

テンプレート 3



F980A516